

## 東京都景観審議会計画部会意見

案件名 : 大手町二丁日常盤橋地区第一種市街地再開発  
プロジェクト新築工事  
計画部会開催日 : 令和2年7月10日  
都市開発諸制度等 : 都市再生特別地区、市街地再開発事業

### <本文>

本計画地は、わが国を代表する風格ある景観が形成され、歴史の蓄積と新しい景観が共生する区域として位置づけられた、「皇居周辺地域の景観誘導区域（A 区域、大手町・丸の内・有楽町・日比谷地区）」にあり、経済活動の中核機能が集積する地域に位置する。

本計画は、都心を支える重要インフラの機能継続に配慮し都市基盤の再整備を行い、高度な防災拠点機能を備えた都心コミュニティの核となる大規模広場を創出するとともに、国際ビジネス拠点機能や観光・情報発信機能等を備えた高次の機能集積を図る計画である。本計画については当初の都市計画提案前の平成27年3月、5月、A棟及びD棟が実施設計段階に進んだ平成29年2月及び7月の4回に渡り当部会で審議を行ってきたところである。

このたび、都市再生特別地区の都市計画再提案を予定する本計画は、B棟・大規模広場（C棟）について景観形成に係る大幅な変更を要したため、当部会では、東京都景観計画及び本計画地の立地特性を踏まえ、既に着工済の設計内容を前提として、皇居周辺にふさわしい建築デザインの実現、長期プロジェクトにおける一体感のある景観形成、大規模広場や日本橋川沿いの空間形成のあり方といった観点を中心に、審議を行った。

当部会は、本計画を良好なデザインとしていくためには、これまでの部会意見を十分に踏まえた上で、以下に留意して今後の検討を進めるべきと考える。

### 《皇居周辺にふさわしい建築デザインの実現》

1. B棟について、日本一の超高層建築物としてのシンボル性を意識したうえで、各方面、特に東京駅からの見え方としてふさわしいデザインのあり方について、更に検討されたい。特に、頂部のファサードは過剰にならず、本地域に相応しい質の高い品格あるデザインを引き続き検討されたい。

2. B棟ホール屋上庭園については、スパイラルウォークの終着点として周辺と調和が図られた眺望空間を提供できる場となるよう、そのデザインのあり方について、さらなる工夫をされたい。

《長期プロジェクトにおける一体感のある景観形成》

3. 地区全体が一体的な開発であることを踏まえ、既に着工済のA棟とB棟の中・低層部の一体性、併せて大規模広場と常盤橋公園との管理・運用面も踏まえた一体性、更には日本橋川との連続性といった観点に配慮して計画するよう、引き続き検討されたい。
4. B棟と着工済のD棟のファサードの連続性を十分考慮するとともに、JRの車窓や周辺ビルの上層部からの見え方に配慮し、引き続きデザインのあり方を検討されたい。

《大規模広場や日本橋川沿いの空間形成のあり方》

5. 大規模広場と建物低層部については、日本銀行へのビスタや日本橋川沿い、常盤橋公園からの見え方を意識したデザインとするとともに、B棟ホールホワイエの位置や形状を十分に検討されたい。  
なお、大規模広場は緑陰等樹木を配置するなど、人が佇むうえで広場の一体感・領域感を形成する工夫を行うとともに、大規模広場に面して設置する大型ビジョンは、効果的な情報発信となるよう、その位置を検討されたい。
6. B棟の永代通りから大規模広場への導入部として、地下からの動線処理も含め東京駅から当地区へのゲート空間となることを意識し、B棟メインエントランスの空間構成、A棟・B棟及び広場との一体性など、デザインのあり方について、さらなる工夫をされたい。

《段階的な協議について》

7. 引き続き、計画の進捗に伴い、都と調整し、早期に当部会に諮りながら、段階的協議を行い、検討を進められたい。

本計画に係る当部会の意見としては以上である。

都はこれを踏まえ、引き続き、適切に段階的協議を進められたい。

## 東京都景観審議会計画部会意見

案件名 : 大手町二丁日常盤橋地区第一種市街地再開発  
プロジェクト新築工事  
計画部会開催日 : 令和2年12月24日  
都市開発諸制度等 : 都市再生特別地区、市街地再開発事業

### <本文>

本計画は、都市再生特別地区の都市計画提案前の平成27年3月から平成29年7月までの4回の審議に加えて、都市計画再提案前の令和2年7月の計5回に渡り当部会で審議を行った。

今回、当部会では本計画地の立地特性を踏まえ、既に着工済の設計内容を前提として、皇居周辺にふさわしい建築デザインの実現、長期プロジェクトにおける一体感のある景観形成、大規模広場や日本橋川沿いの空間形成のあり方といった観点を中心に審議を行った。

当部会は、本計画が良好な景観形成に資するものとするため、これまでの意見に加え、以下に留意して詳細な設計及び施工を進めるべきと考える。

### 《皇居周辺にふさわしい建築デザインの実現》

1. B棟は頂部やスパイラルウォークなどを含めて、皇居周辺地域にふさわしい風格ある建築デザインとして未だ十分ではない。国内最大高さとなる建築物としてのシンボル性を意識した上で、皇居周辺地域の風格ある景観と調和する真に質の高い品格あるデザインの実現をより一層追求されたい。

### 《地区全体の一体感及び常盤橋公園との一体感のある景観形成》

2. 地区全体が一体的な開発であることを踏まえ、着工済のA棟とB棟中低層部の一体性、及び大規模広場と常盤橋公園の管理・運用面も踏まえた一体性について、常盤橋公園の整備計画と連携・調整を図りながら、引き続き検討されたい。

### 《日本橋川沿いの大規模開発計画と連携・調整》

3. 本計画の深度化を図るうえでは、日本橋川沿いで連坦する大規模開発計画と連携・調整を図りながら、引き続き良好な景観形成に資する空間形成のあり方を検討されたい。

さらに、参考として次の意見を付け加える。

4. 常盤橋公園の整備計画と連携・調整を図る際には、隣接する首都高速道路の換気塔のあり方についても、関係者と意見交換を進められたい。

上記2、3については、常盤橋公園や日本橋川沿いの開発などの計画の進捗を踏まえ、当部会に報告されたい。

本計画に係る当部会の意見としては以上である。

都はこれを踏まえ、引き続き、適切に段階的協議を進められたい。